



2018年11月28日  
在日米国商工会議所

## ACCJ 会頭にサシン・N・シャーを再選出

在日米国商工会議所(ACCJ)は、2019年会頭にメットライフ生命保険株式会社の代表執行役 会長 社長 最高経営責任者であるサシン・N・シャー氏を再選出いたしました。2期目の任期開始日は2019年1月1日です。

シャー会頭は、次のように抱負を述べています。「今回理事会のメンバーに選出されました皆様には、祝意を示すとともに、本年をもって退任される理事のメンバーによるこれまでの大いなる業績とご支援に感謝申し上げます。日本は、何千もの米国企業の成功にとって極めて重要な市場であり、日米経済連携において重要なこの時期に、メンバーの代表を務めさせていただくことを光栄に思います。」

### ---略歴---

サシン・N・シャーは、メットライフ本社のエグゼクティブ・バイス・プレジデント。メットライフ生命保険株式会社の取締役会メンバーであり、2013年8月1日付にて代表執行役 会長 社長 最高経営責任者に就任し、日本のオペレーション全体の責任を担う。

シャーは1999年にメットライフに、アメリカ本社インスティテューショナルビジネスのバイス・プレジデントとして入社。メットライフに入社する前には、バンカーズ・トラスト社、ナショナル・ディスカウント・ブローカーズ・アンド・パーシング社、ドナルドソン・ラフキン&ジェンレット社など数々の金融機関にて要職を歴任。

2006年からはメットライフ・インターナショナル部門において、戦略を立案、実行し、この職務では、成長の鍵となるイニシアチブを確定し、また、メットライフが参入するインターナショナル マーケットの中で、企業の合併と買収を担当。日本に着任する以前は、2010年11月のメットライフとアリコの経営統合をグローバルリーダーとして成功に導いた。それ以前では、シンドラーエレベーター社、アライド・シグナル社などでエンジニアとしても活躍。

シャーは、また、米日経済協議会(U.S.-Japan Business Council)の理事会ボードメンバーであり、2015年よりACCJの理事、2018年からは会頭を務める。

シャーは、スティーブンス工科大学(米国ニュージャージー州)で電気工学およびビジネスマネジメントにおいて修士号の学位を取得。

---

## 2019年理事会

ACCJでは同時に、副会頭5名(内1名は中部支部)と理事7名を(内1名は中部支部)を選出した。ACCJ中部支部では、中部支部監査役も選出した。2019年の役員一覧は以下のとおり。

### 会頭

- サシン・N シャー(メットライフ生命 代表執行役 会長 社長 最高経営責任者)

### 副会頭

#### <新規選出>

- エリック・セドラック(K&L Gates 外国法共同事業法律事務所 パートナー)
- ライアン・トマス(PwC 税理士法人 パートナー)

#### <再選出>

- ピーター・ジェニングス(ダウ・ケミカル日本株式会社 代表取締役社長)
- マリー・キッセル(アボット ジャパン株式会社 バイスプレジデント、グローバル・ガバメント・アフェアーズ アジア担当)

#### <現任>

- 杉原佳堯(グーグル合同会社 執行役員 公共政策・政府渉外 担当)

### 理事

#### <新規選出>

- マシューズ真里(AIG ジャパン・ホールディングス株式会社 執行役員 ガバメント・リレーションズ担当)
- ウイリアム・スウィントン(テンプル大学ジャパンキャンパス 国際ビジネス学科ディレクター アドバイザー 兼 コーディネーター)

#### <再選出>

- 浅井英里子(GE ジャパン株式会社 代表取締役社長兼 CEO 兼政策推進本部 本部長 GE コーポレート・オフィサー)
- ブレット・ゲリー(ボーイング ジャパン株式会社 ボーイングジャパン社長)
- タッド・ジョンソン(プラット&ホイットニー・アフターマーケット・ジャパン株式会社 ゼネラル マネージャー 兼 代表取締役)
- アーサー・M・ミッチェル(ホワイ特&ケース外国法事務弁護士事務所 シニアカウンセラー)

### <現任>

- ライアン・アームストロング(アフラックインターナショナル・インコーポレーテッド政府関連・コーポレートサービス担当部長、アフラック日本支社 企画部 参与)
- アリソン・ジェーン・エスプレイ(ユナイテッド航空 太平洋地区営業担当 支社長)
- レベッカ・K・グリーン(イー・アール・エム日本株式会社 プリンシパルコンサルタント)
- ダグラス・L・ハイマス(ニューヨークメロン銀行 在日代表)
- ジェニファー・シムズ・ロジャーズ(アシュリオンジャパン・ホールディングス合同会社 ゼネラル・カウンセル アジア)
- 植木博士(ゴールドマン・サックス証券株式会社 政府関連担当 部長、マネージング・ディレクター)

### 財務理事

#### <現任>

- ナンシー・ナガオ(EY アドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社 アソシエイト・パートナー)

### 中部支部

#### 副会頭<再選出>

- レイ・プロパー(株式会社 H&R Group IT マネージャー)

#### 理事<再選出>

- マイケル・ウィーニック(ヒルトン・ワールドワイド キャピタル・プロジェクト(アジアパシフィック)シニア・ディレクター)

#### 監査役<再選出>

- ミュシック・チャド(ミュシック・アナリシス 代表)

### 関西支部

#### 副会頭<現任>

- ステファン・A・ザーカー(関西外国語大学 アジアンスタディーズプログラム 学部長)

#### 理事<現任>

- パトリック・ジョンソン(日本イーライリリー株式会社 代表取締役社長)

#### 監査役<現任>

- クレイグ・マクガヴァン(ヒルトン大阪 副総支配人 財務経理担当)

以上

###

—在日米国商工会議所について—

在日米国商工会議所(ACCJ)は、米国企業40社により1948年に設立された日本で最大の外国経済団体です。米国企業の日本における経営者を中心に、現在は約1000社を代表する会員で構成され、東京、名古屋、大阪に事務所を置いています。日米両国政府や経済団体等との協力関係のもと、「日米の経済関係の更なる進展、米国企業及び会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化」というミッションの実現に向けた活動を展開しています。また、60以上の業界・分野別委員会を中心に活動を行い、意見書やパブリック・コメント、白書等を通じた政策提言や、政策や経済の動向等について年間500以上のイベントやセミナーを開催するとともに、各種チャリティー等の社会的責任(CSR)活動にも積極的に取り組んでいます。

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、在日米国商工会議所 広報部(電話:080-4124-7460;メール:comms@accj.or.jp)までお願いいたします。